

平和教育の取組事例報告書

報告年月日 2022年(令和4年)3月14日
 都市名・国 北海道釧路市・日本

取組の名称	ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合()
テーマ・目的	テーマ：原爆および平和 目的：平和の尊さ大切さを知ってもらう (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	市民ほか、どなたでも (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	市内コミュニティセンター等 5会場
実施期間	令和3年7月5日～8月8日(1か月間) (昭和61年から毎年7月上旬～8月上旬に開催) ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを記入してください。
<p>取組の概要</p> <p>本市が昭和60年に「核兵器廃絶平和都市」を宣言して以来、戦争や原爆の悲惨さを知ってもらうとともに、平和の尊さや大切さについて考えてもらうことを目的に毎年開催しています。</p> <p>原爆投下後の広島および長崎の市街地、被爆症状に苦しむ人々や街が復興していく様子などを収めたパネル・ポスターを展示しています。</p> <p>※ 例年、市内コミュニティセンター等の市有施設6会場で開催していたところですが、1か所について、新型コロナウイルス感染症対策のためのワクチン接種会場となったことから担当部署と協議の結果、感染拡大を防止するため展示会場から除外することとし、例年よりも1か所少ない5会場での開催となりました。</p> <p>(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p>	
参加者の反応	
<p>成果</p> <p>「核兵器廃絶平和都市宣言」の趣旨を広く啓発するとともに、原爆の悲惨さ、平和の尊さや大切さについて考えてもらうことにより、恒久平和の意識醸成に寄与している。</p>	
課題	
<p>取組で使用した素材について(図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネル「原爆と人間展」(日本原水爆被害者団体協議会) ・平和ポスター「HIROSHIMA AND NAGASAKI」 	
<p>上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能(素材を添付してください) <input type="checkbox"/>掲載不可 <input checked="" type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合はメールに添付して提出してください。

第37回ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展

